

(様式1) <b>平成19年度 事務事業評価表</b>						
記入年月日	平成19年4月2日		記入者		連絡先	5622
平成18年度部名	保健所		課名	中央保健センター	課長名	鈴木 豊子
平成19年度部名	保健所		課名	健康企画課	課長名	川上 宏
事務事業名	小児慢性特定疾患医療					
予算上の事務事業名	小児慢性特定疾患医療					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	12220	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます					
基本施策名	第2節 市民健康づくりの推進					
施策名	第2施策 保健サービスの充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
児童福祉法 児童福祉法施行令 児童福祉法施行規則 相模原市小児慢性特定疾患医療給付に関する規則 相模原市小児慢性特定疾患医療給付実施要綱						
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)			5 事業開始年度	平成15年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何の目的で行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)			
厚生労働大臣が定める慢性疾患に罹患していることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付その他の事業を行うことを目的とする。さらに、医療保険の自己負担分の一部又は全部を公費負担することによって、家族の経済的負担の軽減を図る。 なお、児童福祉法の改正に基づき平成17年4月1日より制度改正が行われ、本市では、平成17年7月1日より新制度により実施した。			厚生労働大臣が定める対象疾患に罹患し、その症状が基準に該当している18歳未満の児童。(継続申請のみ20歳到達までの者を含む。)			
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
医療の給付を受けようとする児童の保護者からの申請を受け、小児慢性特定疾患対策協議会審査部に意見を求め、基準告示に従い認定を行った。給付については現物給付によることを原則とし、やむを得ない事情がある場合(決定の遅延)現物給付に代えてその費用を支給する(償還払い)。さらに、希望者には日常生活用具(便器等)の支給を実施。						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
都道府県・政令指定都市・中核市で実施						
8 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	143,915	104,015	98,248	97,201	97,201	
一般財源	106,486	75,919	50,159	49,464	49,464	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	37,429	28,096	48,089	47,737	47,737	
人件費の合計	6,456	6,440	6,440	6,440	6,440	
事業コスト合計	150,371	110,455	104,688	103,641	103,641	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	小児慢性特定疾患医療			対象名称 と単位	受給資格決定件数	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	147,143	109,651	101,468	100,421	100,421	
対 象 数	2,396	1,192	750	750	750	
単位あたり経費(円)	61,412	91,989	135,291	133,895	133,895	
前 年 度 比		1.50	1.47	0.99	1.00	

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	対象者に対する給付率	指標式と指標の説明	支払件数/請求件数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	9,068.0	5,934.0	3,908.0		
目標	9,068.0	5,934.0	3,908.0	4,000.0	4,000.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	対象者に対する給付率	指標式と指標の説明	支払件数/請求件数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	9068.0	5934.0	3908.0		
目標	9068.0	5934.0	3908.0	4000.0	4000.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		各種関係法令に則し、的確に実施できている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
平成19年3月の合併に伴い申請窓口が増加し、また平成19年度組織改正が行われたため、職員に対し研修を行い、知識の徹底を図る。			申請窓口職場の職員に対する研修などの実施。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			